

社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会

私たちの職場について

—理念—

私たちは、専門性と公共性を活かしながら、パートナーシップの輪を広げ、誰もが生きる喜びを感じることでできる社会の実現に挑戦し続けます。

—キャッチフレーズ— つながりをチカラに

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会は「地域福祉」を推進している団体です。
市町村社会福祉協議会や社会福祉施設、福祉団体とのきめ細やかなネットワークのもと、埼玉県行政と密接な連携を図りながら取組みを進めています。

【主な実施事業】

ボランティア活動の支援、障害者・高齢者の在宅生活の支援、生活困窮者への支援、
福祉施設・団体等への活動支援、生活福祉資金貸付事業、福祉の仕事の紹介・あっせん
高齢者・障害者等の権利擁護相談、災害支援

詳しくは本会ホームページをご覧ください。

福祉人材センター 副センター長 滑川 衛さん



休みの日は子供の少年野球でリフレッシュしています。

平成13年4月採用
政経学部卒業 民間企業から転職

施設福祉課、地域福祉課、総務課、ケアマネジャー業務課、資金課等を経て現職

Q 入職までの経緯は？

民間企業で営業職に従事していました。仕事自体は充実していましたが日々の業務に追われる中、漠然とですが人の役に立つ仕事がしたいと考え、福祉業界に興味を持ちました。夜間（1年制）の社会福祉士養成校への合格を機に職場を退職、資格取得後本会に入職しました。

Q どんなときに仕事のやりがいを感じますか？

イベントや相談を通じ、福祉・介護業界に興味を持って頂き、実際に多くの方々が活躍している姿を見るたびにやりがいを感じます。

Q 県社協で働きたいと思っている皆様へ一言をお願いします。

私と同じ、転職した職員も多く活躍しており、中途入社の手伝いもありません。皆さんの応募お待ちしております。

滑川さんの主な一日の流れ

8:30	9:00	10:00	12:00	13:00	14:00	17:15
始業	スタッフミーティング	新規事業の企画資料作成	休憩	移動	地域就職相談会の実施	直帰

生活支援部 生活支援課 主事 金井 優理子さん



休みの日は好きな本を読んで過ごしています。特に推理小説が大好きで色々な作品を読んでいます。

平成28年4月採用
文学部 日本文学科卒業

ケアマネジャー業務課、財務管理課を経て現職

Q 担当している業務は？

生活支援課では、生活困窮者自立支援法に基づき、県内の町村部に「アスポート相談支援センター」を設置し、お困りの方の相談支援を行っています。特に私が担当するのは、各センターにいる相談員のサポートや、支援が円滑に行われるよう県・市町村行政や社協等との連絡調整です。

Q 職員の横のつながりや交流の場はどのようなものがありますか？

若手職員で定期的に集まり、勉強会をしたり、ハーバリウムを作ったり色々なことに取り組んでいます。異なる部署の先輩・後輩とつながりを深められるだけでなく、困っている事を相談しやすい関係性も築くことができています。



みんなで作ったハーバリウム

Q 今後に向けてひと言お願いします！

相談支援センターをより多くの方に知っていただき、お困りの方が、確実に必要な支援を受けることができるよう取り組んでいきたいです。

金井さんの主な一日の流れ

8:30	9:00	12:00	13:00	13:30	17:00	19:00
始業	相談支援センターへ出張・訪問	休憩	打合せ	関係機関と支援決定のための会議	町社協訪問	帰宅

生活支援部 資金課 主任 佐藤 潤一さん



休みの日は息子がハマっているポケモンと一緒に楽しんでいます。

平成24年3月採用
社会福祉学部 福祉計画学科卒業
民間企業から転職

ケアマネジャー業務課、地域活動支援課、
地域連携課を経て現職

Q 入職までの経緯は？

学生時代に社協で実習し、ぼんやりと「社協で仕事をしたい」と思っていました。福祉系の民間企業で数年働く中で、やはり社協で仕事をしたいという思いが再燃し、その時に偶然職員募集していたのが埼玉県社協でした。

Q 仕事が面白いと思う時は、どういう時ですか？

県社協では仕事を通じて幅広い分野の方と関わることが多く、その中で思いを共有できる「仲間」や「師」に出会うことがあります。

そうした方々と、支えあい・高めあい・時に冗談を言い合う、そうした関係を構築していけるのが仕事の面白さを感じる時です。

Q 県社協で働きたいと思っている皆様へ一言をお願いします。

チームで仕事に取り組み、ともに達成感を味わったり、成長していける「仲間」が増えることを願っています。

熱いハートを持った若手男性職員も絶賛募集中です（笑）！！

佐藤さんの主な一日の流れ

8:30	9:00	10:00	12:00	13:00	16:00	17:15
始業	メールチェック・業務確認	電話対応 連絡調整や相談	休憩	貸付書類や 起案作成	伝票処理	明日の会議 の準備

研修開発部 研修課 主事 林 晴菜さん



休みの日はパン屋さん巡りをします。

令和2年4月採用
社会福祉学部
福祉コミュニティ学科卒業

Q 担当している業務は？

主に県内の福祉施設や市町村協の職員等の福祉従事者を対象とした人材育成・人材定着に関する研修の企画および実施をしています。

現場のニーズや福祉課題の動向等を分析し研修の企画や講師の調整を行うクリエイティブな能力と、通知作成から実施までのスケジュールリング等、事務能力も求められる仕事だと感じています。

Q 職場はどんな雰囲気ですか？

日頃から職員同士でコミュニケーションをとり、業務のなかでの困りごとや相談等がしやすい雰囲気だと感じています。

また、新しい研修を企画する時なども、上司や先輩はよく話を聞いてくれるので、自分のアイデアや意見が言いやすいです。

Q 今後に向けて一言お願いします！

業務にやりがいをもって、今後も福祉現場で活躍する従事者の方に向けた研修の企画・実施に努めていきます！

林さんの主な一日の流れ

8:30	9:00	11:00	12:00	13:00	17:15
始業	新たな研修の企画 に向けた情報収集	講師との 打ち合わせ	休憩	担当する研修 の準備・実施、 問い合わせへの対応	研修会場の片づけ

数字でみる県社協 令和5年4月現在

埼玉県社協マスコット
「シャキたまくん」



職員数

120名

(女性7割、男性3割)

内、総合(正規)職員

46名

(女性6割、男性4割)

人事異動

約3年に
1回

キャリアアップ

(モデルケース：新卒の場合)

主事 約10年

主任 約5年

その後は課長、部長等とキャリアアップ↑

正規職員
平均年齢

38歳

管理職の
女性の割合

44%

有給休暇及び主な特別休暇

有給休暇 20日/年 (平均10.5日取得)

夏季休暇 5日/年 (原則取得)

リフレッシュ休暇 3日/年 (原則取得)

子の看護休暇 5日/年

※その他、結婚、育児・介護等あり

平均残業時間

8.3時間

その他にも・・・

- ◆様々な研修の機会の提供、自己啓発への助成
- ◆充実した福利厚生
(出産等のお祝い金、レジャー、健康増進等への補助)

FAQ

Q 中途採用で働いている人はいますか？

A 民間企業などで働いた経験がある方もたくさんおり、経験された分野は様々です。よりよい地域づくりをしたい、困っている人を助けたい、という思いがある方をお待ちしています！

Q 人事異動はありますか？

A 概ね3年を目途に異動があります。異動にあたっては、上司との面談を通じて、希望する部署をお聴きするなど、本人の意向を尊重しています。

Q 具体的にどのような仕事をするのですか？

A 福祉の仕事を学生向けにPRしたり、施設、市町村社協向けの研修を企画・実施します。また、子ども食堂等の居場所を県内に広げるため、企業等と一緒に運営費や食料などの提供について調整することもあります。災害が起こった際には、ボランティアの受入や福祉施設職員の現地派遣調整などを行うこともあります。

私たちと一緒に働きましょう！！



若手職員で定期的に集まり、勉強会や情報交換をしています！

受験案内

県社協ホームページをご参照ください。
https://www.fukushi-saitama.or.jp/site/council_20.html

お問い合わせ先

- ◆住所 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
彩の国すこやかプラザ
担当：総務・人事部 企画総務課 職員採用係
- ◆TEL 048-822-1191
- ◆交通機関 京浜東北線 与野駅西口下車徒歩10分